

# 中学歴史プリント（書き取り）

## 明治時代

名前

得点

/20

- 問1 伊藤博文が大日本帝国憲法の草案を作成する際、参考にされたドイツの憲法を何という？
- 問2 日本が工場制機械工業へ移行し、経済体制が大きく転換したことを何という？
- 問3 日清戦争の講和条約で、日本が清から割譲された中国東部の半島を巡る条約の名称は？
- 問4 西郷隆盛らが指導した、1877年に起こった士族反乱が始まった場所を何という？
- 問5 イギリス船が沈没した際、日本人乗客が見捨てられ、船長が日本の法律で裁けず軽い刑で済まされたことで、条約改正の世論が高まるきっかけとなった事件を何という？
- 問6 1875年、日本が朝鮮の開国を迫るために沿岸へ派遣した軍艦を何という？
- 問7 明治時代の産業革命期に、日本で発展を遂げ、綿糸の輸出入の逆転に大きく貢献した分野を何という？
- 問8 明治政府が欧米の制度を視察し、不平等条約の改正交渉を行うために派遣した使節団を何という？
- 問9 明治時代に日本の主要な輸出品となり、アメリカへの輸出で近代化を支えた繊維製品は何？
- 問10 1873年に地租改正を行い、安定した財源確保を図った組織を何といいますか？
- 問11 明治時代の日本の社会や国際関係を鋭く批判し、多くの風刺画を残したフランス人画家は誰？
- 問12 1894年に朝鮮半島で発生した農民による反乱について、当時の宗教団体名から何という？
- 問13 鹿鳴館において、外務卿として中心となって領事裁判権の撤廃を目指す条約改正交渉を進めた人物は誰？
- 問14 明治時代に発生した足尾銅山の排水が原因で起きた公害事件を何という？
- 問15 小村寿太郎が全権として調印した、日露戦争の講和条約を何といいますか？
- 問16 大日本帝国憲法の草案作成の中心的役割を担った政治家は誰？
- 問17 明治時代の貿易において、海外への輸出が特に盛んだった繊維製品の原料となるものを何という？
- 問18 1889年に公布され、天皇を国家の主権者と定めた日本の近代的な憲法を何という？
- 問19 明治時代にドイツへ留学し、近代的な医学を学ぶとともに、『舞姫』などの優れた小説も書き上げた人物は誰？
- 問20 日露戦争後に結ばれたが、日本は賠償金を得ることができず、国民の不満から暴動が起きた講和条約を何という？

## 答え合わせ・解説

問1	答え プロイセン憲法	伊藤博文らは欧米の諸国を調査し、中でも皇帝の権限が強いドイツのプロイセン憲法を高く評価しました。この憲法を参考に、天皇が統治権を総攬し、臣民の権利を法律の範囲内で認めるという内容の「大日本帝国憲法」が1889年に発布されました。
問2	答え 産業革命	産業革命とは、蒸気機関や大型機械を導入することで、手工業中心だった生産体制から、工場での大量生産体制へ移行したことを指します。これにより繊維工業を中心に輸出が伸び、日本の資本主義経済が確立されました。
問3	答え 下関条約	1895年4月に調印され、日本側全権として伊藤博文と陸奥宗光が参加しました。この条約で日本は巨額の賠償金と、台湾・遼東半島・澎湖諸島を獲得しました。
問4	答え 鹿児島	政府を去った西郷隆盛を慕う士族たちが、鹿児島を中心に不満を募らせていました。彼らは当時の政府の政治方針に反発し、1877年に武力蜂起しました。これが日本で最後かつ最大規模の士族反乱である西南戦争です。
問5	答え ノルマントン号事件	1886年、和歌山県沖でイギリス船ノルマントン号が沈没しました。外国人乗組員は救命ボートで助かりましたが、日本人乗客は全員溺死しました。領事裁判の結果、船長がわずかな刑罰で済んだことに日本国民は激怒し、不平等条約の即時撤廃を求める世論が全国的に沸騰しました。
問6	答え 軍艦雲揚	1875年、日本は「軍艦雲揚」を朝鮮の沿岸に派遣し、測量という名目で挑発行為を行いました。これに対して朝鮮側が砲撃したことを口実として、日本は武力を背景に交渉を迫りました（江華島事件）。
問7	答え 軽工業	大阪紡績会社に代表される紡績業など、衣服や日用品を扱う「軽工業」が産業革命をリードしました。これにより、日本は外国から綿糸を買う立場から売る立場へと大きく転換しました。
問8	答え 岩倉使節団	1871年、岩倉具視を特命全権大使として、木戸孝允や大久保利通ら政府の主要メンバーが欧米へ派遣されました。彼らはアメリカやヨーロッパ諸国を巡り、進んだ産業や政治制度を学びましたが、条約改正の交渉は相手国の理解を得られず失敗に終わりました。
問9	答え 生糸	製糸工場で生産された生糸は、アメリカなどの欧米諸国で需要が高く、日本の主要な輸出品となりました。この輸出で得られた資金が、工場や軍の整備など、日本の近代化のための莫大な費用を支えました。
問10	答え 明治政府	1873年、地租改正を実施しました。土地の所有者に地券を発行し、土地の価格（地価）に基づいて税率を定め、現金で納めさせるという仕組みです。これにより、豊作や凶作の影響を受けない安定した税収が可能となりました。
問11	答え ビゴー	ビゴーは日本に滞在し、当時の政治や社会現象を独特のユーモアと鋭い風刺を込めて描き続けました。特に、強国への仲間入りを急ぐ日本政府の姿勢や、不平等条約改正をめぐる駆け引きなどをテーマにした作品は非常に有名です。
問12	答え 東学党の乱	農民たちは「東学」という宗教を組織的に受け入れ、反封建・反外勢力を掲げて武装蜂起しました。これが東学党の乱です。朝鮮政府は清に援軍を要請し、日本もこれに対抗して軍を送りました。
問13	答え 井上馨	井上馨は、外務卿として条約改正交渉を主導しました。鹿鳴館に外交官らを招いてパーティーを開き、日本の文化が西洋と対等であることを示そうとしました。
問14	答え 足尾銅山鉍毒事件	銅山の精錬過程で排出された鉍毒が渡良瀬川に流れ込み、下流の農地を汚染して作物が枯れるなど深刻な被害を及ぼしました。これが「足尾銅山鉍毒事件」です。田中正造らが中心となり、政府に対して被害救済を訴える運動が展開されました。
問15	答え ポーツマス条約	1905年、小村寿太郎が日本全権として出席し、ポーツマス条約が締結されました。これにより、日本は樺太の南半分を譲り受けましたが、賠償金を得られなかったため、国内で暴動が発生するなど大きな不満を招きました。
問16	答え 伊藤博文	ドイツの憲法をモデルにしつつ、天皇を国家の最高権力者とする大日本帝国憲法の草案をまとめました。1889年に憲法が発布されると、翌年には初代の内閣総理大臣としても活躍し、近代日本政府の土台を築き上げました。
問17	答え 生糸	富岡製糸場をはじめとする機械制工場が次々と建設され、効率的な生糸の生産が行われました。生産された生糸はアメリカなどへ大量に輸出され、日本経済を支える主要な商品となりました。
問18	答え 大日本帝国憲法	1889年に公布された大日本帝国憲法は、天皇を主権者としつつ、議会や内閣のあり方を規定しました。臣民の権利を認めつつも、法律の範囲内という制限がつくものでした。
問19	答え 森鷗外	森鷗外は軍医としてドイツに留学し、最先端の医学を学びました。その際に見聞した異文化への驚きや、ドイツ人女性との恋と別れを題材にした小説『舞姫』を書き上げ、日本文学史上に名を残しました。医学者として軍の医療体制改善にも尽力した多才な人物です。
問20	答え ポーツマス条約	1905年にアメリカのポーツマスで結ばれました。日本は朝鮮での優越権と、ロシアから旅順・大連の租借権や樺太の南半分を譲り受けましたが、賠償金は一切得られませんでした。

- 問1 『舞姫』の作者として知られ、ドイツへ軍医として留学した経験を持つ作家は誰？
- 問2 生産手段を社会全体で共有し、平等な社会を実現しようという社会主義思想を体系化したドイツの思想家は誰？
- 問3 1894年に朝鮮半島で発生した農民による反乱について、当時の宗教団体名から何という？
- 問4 明治政府が、近代国家の統治機構を整えるために1885年に創設した、行政の最高責任者である総理大臣を中心とする制度を何という？
- 問5 幕末に結ばれた不平等条約において、日本が外国人に与えていた、自国内で日本の法律を受けず外国の領事によって裁判を受けられる権利を何という？
- 問6 明治時代に日本が不平等条約を改正する過程で、外国との輸出入にかかる税率を日本側が自由に決められるようになった権利を何という？
- 問7 日清戦争後に日本と清の間で結ばれ、日本が遼東半島などの割譲を得た条約を何という？
- 問8 日清戦争の賠償金などを活用して建設された、福岡県の官営製鉄所を何という？
- 問9 すべての国民が身分や性別に関わらず教育を受けるべきだという理念を何という？
- 問10 第一次世界大戦において、軍事だけでなく国民のあらゆる物資や労働力を動員して行われた戦争の形態を何という？
- 問11 樺太・千島交換条約によって、日本が全島を領有することになった列島を何という？
- 問12 北里柴三郎が破傷風の血清療法などを開発し、日本の近代科学の発展に大きく貢献した時代を何という？
- 問13 津田梅子が女子教育を学ぶために留学した国はどこ？
- 問14 明治時代の日本の社会や国際関係を鋭く批判し、多くの風刺画を残したフランス人画家は誰？
- 問15 日比谷焼き打ち事件の原因となった、日本がロシアと講和を結ぶために結んだ条約を何という？
- 問16 黒田清輝の代表作であり、ある湖の情景を描いた作品の題材となった場所はどこ？
- 問17 板垣退助らが提出した建白書で、国民の代表によって構成される開設を求めた立法機関を何という？
- 問18 明治時代の殖産興業政策によって、企業が利益を目的として運営され、生産と販売が行われる経済体制のことを何という？
- 問19 1895年に日清戦争の講和のために、講和条約が結ばれた場所はどこ？
- 問20 江戸時代から開発が進み、明治時代には大規模な鉱毒被害の原因となった栃木県の銅山を何という？

## 答え合わせ・解説

問1	答え 森鴎外	帰国後に発表された『舞姫』は、ドイツの地で愛と自らの志との間で苦悩する知識人の姿を描いています。鴎外は小説家であるだけでなく、陸軍の軍医総監としても活躍し、軍の衛生改善にも貢献しました。
問2	答え マルクス	ドイツの思想家マルクスは、資本主義社会を分析し、生産手段を一部の資本家が独占していることが格差の原因であると指摘しました。彼は、生産手段を社会全体で共有し、階級のない平等な社会を目指す思想を体系化しました。彼の著作は、世界中の労働運動や社会主義運動に計り知れない影響を与えました。
問3	答え 東学党の乱	農民たちは「東学」という宗教を組織的に受け入れ、反封建・反外勢力を掲げて武装蜂起しました。これが東学党の乱です。朝鮮政府は清に援軍を要請し、日本もこれに対抗して軍を送りました。
問4	答え 内閣制度	1885年、太政官制を廃止して内閣制度が創設されました。初代内閣総理大臣には伊藤博文が就任し、各省の長を束ねる仕組みが整いました。
問5	答え 領事裁判権	領事裁判権（治外法権）は、外国人が日本で罪を犯しても、日本の裁判所では裁けないという権利です。これは日本の司法主権を侵害するものでした。
問6	答え 関税自主権	関税自主権とは、国家が経済政策として自由に輸入関税の税率を決定できる主権のことです。明治政府は長年、条約改正に向けた取り組みの中でこの権利の回復を目指しました。
問7	答え 下関条約	1895年に結ばれたこの条約で、清は朝鮮の独立を認め、遼東半島・台湾・澎湖諸島の割譲と多額の賠償金の支払いを約束しました。
問8	答え 八幡製鉄所	1901年に福岡県北九州市に操業を開始したのが八幡製鉄所です。当時の最新技術を導入し、日本国内で自給自足の鉄鋼生産を行うことを目的としました。これにより、日本の軍事力や産業を大きく向上させました。
問9	答え 国民皆学	「国民皆学」は、すべての国民が等しく教育を受けるべきだという考え方です。これに基づき、学制が公布されて全国に小学校が作られました。これにより、性別や家柄に関係なく、学校で学ぶ機会が提供されることになりました。
問10	答え 総力戦	総力戦とは、兵士だけでなく工場労働者や女性なども含め、国家のすべての資源・物資・国民を戦争遂行のために動員する戦い方です。これにより、軍事のみならず国民生活全体が戦争の影響を直接受けるようになりました。
問11	答え 千島列島	樺太・千島交換条約は、日本の明治初期にあたる1875年に締結されました。この条約によって、北方の国境が樺太（サハリン）の北側で画定され、千島列島は日本の領土として認められました。これにより、当時不安定だった北方の領土関係を一定の秩序のもとで安定させることを目指しました。
問12	答え 明治時代	明治時代には、北里柴三郎のように海外で学び、最先端の医学や科学を日本に持ち帰る研究者が多く現れました。政府も教育制度や研究機関の整備を推進し、国家レベルで科学技術の向上を支援しました。
問13	答え アメリカ	1871年、津田梅子はわずか6歳という年齢で岩倉使節団に同行し、アメリカへ渡りました。アメリカでの約11年間にわたる生活で、彼女は近代的な女子教育のあり方と女性の自立の精神を肌で感じ取りました。帰国後、この経験が彼女の教育活動の原点となりました。
問14	答え ビゴー	ビゴーは日本に滞在し、当時の政治や社会現象を独特のユーモアと鋭い風刺を込めて描き続けました。特に、強国への仲間入りを急ぐ日本政府の姿勢や、不平等条約改正をめぐる駆け引きなどをテーマにした作品は非常に有名です。
問15	答え ポーツマス条約	1905年に結ばれたポーツマス条約は、日本の権益を確保したものの、国民が期待していた賠償金が得られないという内容でした。この期待外れの結果が、当時の人々の怒りを買い、日比谷焼き打ち事件へと発展しました。
問16	答え 芦ノ湖畔	黒田清輝の代表作「湖畔」は、箱根の芦ノ湖畔で描かれました。作品には、妻である照子をモデルにした女性が描かれており、光の当たり方や水面の輝きなど、フランスで学んだ印象派の技法が見事に調和しています。従来の暗い色調の洋画とは異なり、明るく透明感のある空気が表現されているのが特徴です。
問17	答え 国会	国会とは、国民の代表である国会議員が集まって法律の制定や予算の審議を行う場所です。当時は議会在なかつたため、板垣退助らは国民の声を政治に反映させる装置として、国会の早期開設を求めました。
問18	答え 資本主義経済	資本主義経済とは、民間企業が資本（お金や機械）を投資し、商品を生産して市場で売って利益を上げる仕組みです。この過程で銀行などの金融機関や会社組織が発達し、日本は急速に工業化が進みました。
問19	答え 山口県下関	講和会議の場として選ばれたのは山口県下関の春帆楼でした。日本側は伊藤博文と陸奥宗光、清側は李鴻章が全権として出席し、厳しい条件を含む条約に署名しました。
問20	答え 足尾銅山	明治時代には最新の技術を導入し、日本最大の産銅量を誇るようになりました。しかし、精錬の過程で出る有害物質を適切に処理しなかつたため、周辺の山林が枯死し、渡良瀬川の水を汚染する大問題となりました。

- 問1 自由民権運動の高まりの中で、1880年に国会開設を求めて結成された組織が創設された場所はどこですか？
- 問2 『舞姫』の作者として知られ、ドイツへ軍医として留学した経験を持つ作家は誰？
- 問3 1871年、プロイセンを中心に成立し、岩倉使節団が欧米へ派遣されていた時期に誕生した国を何という？
- 問4 1889年に発布された、アジアで初めての近代的な憲法を何という？
- 問5 大日本帝国憲法の発布後に初めて開設された、日本における議会の正式名称は？
- 問6 工業化の進展によって都市への人口集中が進んだ際、都市の環境を整えるために整備された、衛生的な生活を支えるための設備を何という？
- 問7 納税額など一定の条件を満たした人のみに選挙権を与える制度を何という？
- 問8 明治時代に西洋の制度や技術を取り入れ、飛脚に代わる近代的な通信手段として創設された制度を何という？
- 問9 欧米列強に対抗して国力を高めるため、明治政府が掲げたスローガンを何という？
- 問10 イギリス船が沈没した際、日本人乗客が見捨てられ、船長が日本の法律で裁けず軽い刑で済まされたことで、条約改正の世論が高まるきっかけとなった事件を何という？
- 問11 大日本帝国憲法下において、貴族院とともに立法権を行使し、貴族院と対等な権限を持っていた国民の選挙で選ばれる議院を何という？
- 問12 紡績業の発展により、輸入した原料を加工して製品として輸出する貿易形態を確立するために必要となった、輸入原料を何という？
- 問13 イギリス船が日本の近くで沈没し、日本人乗客が救助されずに見捨てられた事件が発生した年は何年？
- 問14 板垣退助らが提出した建白書で、国民の代表によって構成される開設を求めた立法機関を何という？
- 問15 明治政府が近代国家建設を目指し、1872年に発布した教育の基礎となる法令を何という？
- 問16 1885年に導入され、初代内閣総理大臣として伊藤博文が選ばれた行政組織の仕組みを何という？
- 問17 足尾銅山鉱毒事件の解決を求め、政府に対して命をかけて訴えた政治家は誰？
- 問18 日露戦争に出征した弟を想い、その悲惨さを訴える詩を執筆した人物は誰？
- 問19 明治政府内で、朝鮮への使節派遣を巡り意見が対立して政争となった議論を何という？
- 問20 アメリカへの留学を経験し、帰国後に女子英学塾を設立するなど、日本の女子教育の普及と向上に力を尽くした人物は誰？

## 答え合わせ・解説

問1	答え 大阪	1880年、全国の民権派組織が大阪に集まり、国会期成同盟を結成しました。この組織は政府に対して、国会開設の請願を組織的に行う中心的な役割を担いました。
問2	答え 森鴎外	帰国後に発表された『舞姫』は、ドイツの地で愛と自らの志との間で苦悩する知識人の姿を描いています。鴎外は小説家であるだけでなく、陸軍の軍医総監としても活躍し、軍の衛生改善にも貢献しました。
問3	答え ドイツ帝国	ドイツ帝国は強力な君主権を持つ国家であり、産業革命の急速な発展とともに軍勢力も強化しました。その中央集権的で強固な政治体制は、近代国家への脱皮を図っていた当時の日本にとって、西洋のモデルとして非常に魅力的に映りました。
問4	答え 大日本帝国憲法	1889年2月11日に発布されたこの憲法は、天皇を国家の元首とし、立法・行政・司法の権力を天皇が持つと決めました。同時に、議会（帝国議会）の開設を規定し、国民にも一定の権利が認められました。これにより日本は近代的な立憲国家としての体裁を整えました。
問5	答え 帝国議会	帝国議会は、皇族や華族などで構成される「貴族院」と、公選された議員で構成される「衆議院」の二院制で運営されました。予算の決定や法律の制定などを行い、国家の重要事項を審議しました。
問6	答え 上下水道	人々の健康を守り、伝染病を防ぐために、清潔な水を供給する上水道と、汚れた水を処理する下水道の整備が進められました。これにより都市の環境が改善され、近代都市としての社会基盤が整えられました。
問7	答え 制限選挙	制限選挙は、直接国税の納付額などによって有権者を絞り込む仕組みです。明治初期の衆議院議員選挙では、高額納税者のみに投票権が認められていました。これは、当時の政府が「経済的基盤を持つ者に政治を任せろべきだ」と考えたためです。しかし、この制度は一部の階層の意見のみを反映するものとして、次第に反対運動が起こるようになりました。
問8	答え 文明開化	文明開化は、単なる衣食住の変化だけでなく、教育制度の整備、郵便や鉄道などの交通・通信手段の導入など、国家全体の近代化を指します。新聞の普及や学制の発布などもこの一環として進められました。
問9	答え 富国強兵	国内の産業を育成する「殖産興業」を車の両輪として、軍事面での強大化を図りました。特に徴兵制の導入と、近代的な兵器の開発、工業化による国家財政の安定が主な柱です。
問10	答え ノルマントン号事件	1886年、和歌山県沖でイギリス船ノルマントン号が沈没しました。外国人乗組員は救命ボートで助かりましたが、日本人乗客は全員溺死しました。領事裁判の結果、船長がわずかな刑罰で済んだことに日本国民は激怒し、不平等条約の即時撤廃を求める世論が全国的に沸騰しました。
問11	答え 衆議院	衆議院は制限選挙（直接国税を納める男子のみ）で選ばれた議員により構成されました。貴族院と対等な立法権を持ち、特に予算案については衆議院の議決が重視される仕組みとなっていました。
問12	答え 綿花	紡績業の発展により、インドや中国、アメリカなどから安価な綿花を大量に輸入し、国内の工場で綿糸へと加工しました。この加工貿易の形態が確立したことで、日本は繊維立国として国際競争力を強めることができました。
問13	答え 1886	1886年、和歌山県沖でイギリスのノルマントン号が沈没しました。この際、乗組員である外国人は救助された一方、日本人乗客は一人も救助されず全員が死亡するという悲劇が起きました。船長が責任を問われるべき事案でしたが、不平等条約のために日本側が十分に追及できない事態となりました。
問14	答え 国会	国会とは、国民の代表である国会議員が集まって法律の制定や予算の審議を行う場所です。当時は議会がなかったため、板垣退助らは国民の声を政治に反映させる装置として、国会の早期開設を求めました。
問15	答え 学制	1872年に発布された学制は、身分や性別に関係なく、すべての子供に教育を受けさせることを目指した制度です。これにより、全国に小学校を建設する計画が立てられ、近代的な教育の枠組みが初めて作られました。当初は学費の問題などもありましたが、国民の基礎知識や読み書き能力を育てる礎となりました。
問16	答え 内閣制度	1885年、それまでの職制を廃止して内閣制度が創設されました。初代内閣総理大臣には伊藤博文が任命され、各省庁の大臣をまとめる責任者として行政の統括が行われるようになりました。これにより、近代的な政府の仕組みが本格的に完成しました。
問17	答え 田中正造	田中正造は栃木県出身の政治家として、被害農民の先頭に立って政府に救済を求めました。国会で何度も質問を行い、最後には天皇に直接訴える「直訴」を試みるほど、この問題の解決に生涯を捧げました。「亡国」という言葉を用いて、国の政策が国民を犠牲にしていると厳しく指摘したことで知られています。
問18	答え 与謝野晶子	与謝野晶子は、戦場へ送られた弟の身を案じ、雑誌『明星』に「君死にたまふことなかれ」という詩を発表しました。この詩は、個人の命の重さと戦争の悲劇を真っ向から訴えたことで、当時の人々に大きな衝撃を与えました。
問19	答え 征韓論	当時の政府内において、朝鮮が日本の国交要求を拒んだことに対して、武力を用いても相手を屈服させるべきだとする征韓論が唱えられました。西郷隆盛や板垣退助らが推進しましたが、国内の近代化を優先すべきだとする反対派との間で激しい対立が生じました。
問20	答え 津田梅子	津田梅子は6歳で岩倉使節団に随行して渡米し、11年間の留学生活を送りました。帰国後はその経験を活かし、現在の津田塾大学の前身となる女子英学塾を創設しました。女子教育の先駆者として、女性の自立と知的発展を強く願い、当時の家庭中心的な女性観に風穴を開けました。

- 問1 大日本帝国憲法のもと、衆議院とともに二院制を構成した国の立法機関を何という？
- 問2 下関条約後の遼東半島返還を強く求めた国々の組み合わせを何という？
- 問3 明治政府が近代化を進めるために制定し、不平等条約改正の条件としても重要視された、日本を立憲君主制の国家とする憲法を何という？
- 問4 1895年に日清戦争の講和のために、講和条約が結ばれた場所はどこ？
- 問5 明治時代の貿易において、海外への輸出が特に盛んだった繊維製品の原料となるものを何という？
- 問6 不平等条約の改正を有利に進めるため、政府が欧米風の文化を取り入れる欧化政策の一環として建設した施設を何という？
- 問7 1871年、プロイセンを中心に成立し、岩倉使節団が欧米へ派遣されていた時期に誕生した国を何という？
- 問8 不平等条約によって、国が自由に決められなかった「輸入品にかかる税金の割合」のことを何という？
- 問9 19世紀末の中国で、外国勢力を排除しようとした宗教結社を何という？
- 問10 1905年、アメリカの大統領セオドア・ルーズベルトの仲介で、日露戦争を終わらせるために結ばれた条約を何という？
- 問11 小村寿太郎が欧米との交渉に成功し、関税自主権を完全に回復した年はいつ？
- 問12 明治政府が欧米の制度を視察し、不平等条約の改正交渉を行うために派遣した使節団を何という？
- 問13 明治時代、来日して日本美術の価値を再評価し、岡倉天心と共に活動したアメリカ人の美術史家は誰？
- 問14 八幡製鉄所が鉄鉱石の調達先としていた国はどこ？
- 問15 帝国議会における二院制のうち、国民の代表として選挙で選ばれた側の議院を何という？
- 問16 日清戦争後に日本と清の間で結ばれ、日本が遼東半島などの割譲を得た条約を何という？
- 問17 立憲改進黨とともに、自由民権運動を推進した板垣退助が結成した政党を何という？
- 問18 個人の感情や個性を尊重する、与謝野晶子らの文学思潮を何という？
- 問19 大日本帝国憲法のもとで、帝国議会の一部を構成し、皇族や華族などで組織された上院を何という？
- 問20 大日本帝国憲法に基づき開設された、日本の立法機関を何という？
- 問21 岩倉使節団の派遣などが一つのきっかけとなった、不平等条約を改めて対等な関係を目指す外交努力を何という？

## 答え合わせ・解説

問1	答え 帝国議会	1890年に開設された帝国議会は、皇族や華族からなる貴族院と、公選された議員による衆議院で構成されました。法律の制定や予算の審議を行うのが主な役割でしたが、あくまで天皇を補佐する機関という位置づけでした。
問2	答え ロシア・ドイツ・フランス	特にロシアは南下政策を進めており、日本がこの地を支配することを最も恐れていました。フランスはロシアとの同盟関係から、ドイツは東アジアへの権益拡大の機会を狙って、ロシアと協力して日本に圧力をかけました。
問3	答え 大日本帝国憲法	1889年に発布された大日本帝国憲法は、ドイツ（プロイセン）の憲法を手本にしています。天皇が主権者として統治権を総攬し、議会や内閣の権限を制限する強い君主権が特徴です。
問4	答え 山口県下関	講和会議の場として選ばれたのは山口県下関の春帆楼でした。日本側は伊藤博文と陸奥宗光、清側は李鴻章が全権として出席し、厳しい条件を含む条約に署名しました。
問5	答え 生糸	富岡製糸場をはじめとする機械制工場が次々と建設され、効率的な生糸の生産が行われました。生産された生糸はアメリカなどへ大量に輸出され、日本経済を支える主要な商品となりました。
問6	答え 鹿鳴館	1883年、外務卿である井上馨の主導により、東京の日比谷に「鹿鳴館」が建設されました。ここでは連日のように華やかな舞踏会や宴会が開かれ、欧米の外交官らをもてなしました。しかし、多額の費用をかけたことや、極端な西洋化が国民の反感を招き、皮肉を込めて「鹿鳴館時代」と呼ばれました。
問7	答え ドイツ帝国	ドイツ帝国は強力な君主権を持つ国家であり、産業革命の急速な発展とともに軍力も強化しました。その中央集権的で強固な政治体制は、近代国家への脱皮を図っていた当時の日本にとって、西洋のモデルとして非常に魅力的に映りました。
問8	答え 関税率	関税率とは、外国からの輸入品にかかる税金の割合です。この権利が制限されていたため、安価な外国製品が流入し、日本の伝統的な産業が打撃を受ける要因となりました。
問9	答え 義和団	1900年、武術を学んだ農民を中心とする宗教的な組織「義和団」が、「扶清滅洋（清を助け、外国を滅ぼす）」を掲げて立ち上がりました。彼らは北京の公使館区域を包囲するなどの事件を起こしました。
問10	答え ポーツマス条約	1905年に結ばれたポーツマス条約により、日本は韓国での優越権や、ロシアから南樺太などを譲り受けました。一方で、期待されていた賠償金が得られなかったため、日本国民の間には大きな不満が広がりました。
問11	答え 1911	1911年、外務大臣であった小村寿太郎は、懸命な外交努力の末に欧米諸国との交渉をまとめ上げました。これにより、日本は自国の関税率を自由に決める権利を完全に取り戻し、長年の悲願であった不平等条約の改正を成し遂げました。
問12	答え 岩倉使節団	1871年、岩倉具視を特命全権大使として、木戸孝允や大久保利通ら政府の主要メンバーが欧米へ派遣されました。彼らはアメリカやヨーロッパ諸国を巡り、進んだ産業や政治制度を学びましたが、条約改正の交渉は相手国の理解を得られず失敗に終わりました。
問13	答え フェノロサ	フェノロサは、日本の美術が世界的に見て非常に高い価値を持っていることをいち早く見抜きました。彼は岡倉天心らと共に全国の寺院を調査し、伝統的な日本美術を保護・育成するための活動を行いました。
問14	答え 中国	八幡製鉄所は、当時の清（中国）にある大冶鉄山などから鉄鉱石を調達しました。地理的に距離が近く、海上輸送が容易であったため、安定した原料供給体制を整えることができました。これにより、日本の製鉄業は順調に生産量を伸ばすことができました。
問15	答え 衆議院	二院制のうち、衆議院は国民の選挙権を持つ人々の投票によって選ばれた議員で構成されました。これに対し、貴族院は華族や勅任議員で構成され、国民の直接的な選択とは異なる形で設置されました。
問16	答え 下関条約	1895年に結ばれたこの条約で、清は朝鮮の独立を認め、遼東半島・台湾・澎湖諸島の割譲と多額の賠償金の支払いを約束しました。
問17	答え 自由党	板垣退助は1881年に国会開設を求める運動の中で、日本初の政党である自由党を結成しました。立憲改進黨が知識層を中心に支持されたのに対し、自由党は農村の地主や農民層に強く支持され、自由民権運動を強力に推進しました。
問18	答え ロマン主義	個人の自由な感情や情熱を解き放つことを目指す思想です。与謝野晶子の歌集『みだれ髪』などは、この思潮を代表する作品として知られています。
問19	答え 貴族院	貴族院は、皇族や華族、多額納税者などで構成され、民意を反映する衆議院に対して、政府寄りの立場をとることが多かったです。法案の審議において衆議院と対等な権限を持っていました。
問20	答え 帝国議会	貴族院と衆議院の二院制で構成されました。衆議院議員は一定額以上の直接国税を納める満25歳以上の男子による選挙で選ばれました。予算の審議や法律の制定を行う権限を持っていましたが、政府の権限が強く、しばしば対立が見られました。
問21	答え 条約改正	明治政府にとって、国の独立を確立するための条約改正は最大の課題でした。岩倉使節団による交渉は失敗したものの、まずは国内の法整備を進め、近代化された国家であることを世界に証明する必要性が認識されました。

- 問1 西郷隆盛らが指導した、1877年に起こった土族反乱が始まった場所を何という？
- 問2 義務教育の普及により日本国民の間で高まった、文字の読み書きができる能力の割合を何という？
- 問3 明治政府が日本で最初の近代的な学校制度である「学制」を公布した年はいつ？
- 問4 明治時代に、銅山の鉱毒によって流域の農作物や住民に甚大な被害を与えた事件を何という？
- 問5 19世紀後半、欧米列強が軍事力や経済力を背景に他国を侵略し、植民地支配を広げた動向を何という？
- 問6 野口英世が専門として研究し、世界的な功績を残した医学の一分野を何という？
- 問7 明治時代に政府によって建設された、日本初の本格的な官営製鉄所を何という？
- 問8 明治時代の産業革命において、製糸業と並んで輸出の主力となった産業を総称して何という？
- 問9 明治時代の貿易において、海外への輸出が特に盛んだった繊維製品の原料となるものを何という？
- 問10 明治時代、郵便制度の普及により新聞や雑誌が全国へ運ばれるようになり、広く国民に伝えられるようになった政治的な動きを何という？
- 問11 日清戦争後、日本に遼東半島の返還を強く求めた3つの国はどこ？
- 問12 明治時代に、日本の伝統的な絵画技法を学びながら、西洋画の写実的な表現なども積極的に取り入れたことで知られる日本画家は誰か？
- 問13 明治時代、富岡製糸場で生産され、日本の主要な輸出品として経済を支えたものは何？
- 問14 日露戦争の講和条約に不満を持った国民が集まり、暴動へと発展した東京の集会場所を何という？
- 問15 明治時代、賠償金などを活用して製鉄所などが建設され、急激に発展した産業分野を何という？
- 問16 1895年に日清戦争の講和のために、講和条約が結ばれた場所はどこ？
- 問17 日清戦争後に結ばれ、日本が台湾などを清から割譲されることになった講和条約を何という？
- 問18 明治政府が近代化を進めるために制定し、不平等条約改正の条件としても重要視された、日本を立憲君主制の国家とする憲法を何という？
- 問19 紡績業の発展により、輸入した原料を加工して製品として輸出する貿易形態を確立するために必要となった、輸入原料を何という？
- 問20 足尾銅山鉱毒事件の被害救済のために尽力し、帝国議会で政府を追及した人物が持っていた職業の肩書は何という？

## 答え合わせ・解説

問1	答え 鹿児島	政府を去った西郷隆盛を慕う士族たちが、鹿児島を中心に不満を募らせていました。彼らは当時の政府の政治方針に反発し、1877年に武力蜂起しました。これが日本で最後かつ最大規模の士族反乱である西南戦争です。
問2	答え 識字率	学制の発布やその後の義務教育制度の普及により、日本全国で小学校教育が展開されました。その結果、全国民が読み書きの能力を身につけるようになり、識字率が劇的に向上しました。高い識字率は、近代技術の習得や新しい思想・文化の吸収を容易にし、日本の急速な近代化を可能にする大きな要因となりました。
問3	答え 1872	1872年に公布された「学制」は、フランスの制度を参考にしつつ、全国に小学校を建設して国民全員に教育を受けさせることを目指すものでした。
問4	答え 足尾銅山鉛毒事件	足尾銅山から排出された鉛毒（煙や廃水）が、周辺の山林を枯らし、渡良瀬川に流れ込んで農地を汚染しました。これにより流域の農作物が育たなくなり、住民の健康被害も発生する深刻な公害問題となりました。
問5	答え 帝国主義	この支配の形態を帝国主義といいます。自国の利益を最大化するため、軍力を行使してアジアやアフリカを次々と植民地化しました。日本もこの流れの中で、近代化を急ぎ、国際的な地位を確保するために帝国主義的な政策を展開するようになりました。
問6	答え 細菌学	野口英世は細菌学の研究者として、梅毒の研究や黄熱病の調査など、世界各地で精力的な活動を行いました。特に細菌の培養技術などで大きな貢献をし、世界的な医学者として名声を博しました。
問7	答え 八幡製鉄所	1901年、福岡県に八幡製鉄所が操業を開始しました。日清戦争の賠償金を建設費に充て、中国から鉄鉱石を輸入し、国内の石炭を利用するという立地条件の良さを活かした大規模な工場でした。
問8	答え 軽工業	初期の産業革命において、綿糸や絹糸などの生産を中心とする軽工業は、日本の輸出の大部分を占めるまでに成長しました。国内の需要をまかなうだけでなく、海外へも輸出することで外貨を獲得する役割を果たしました。
問9	答え 生糸	富岡製糸場をはじめとする機械制工場が次々と建設され、効率的な生糸の生産が行われました。生産された生糸はアメリカなどへ大量に輸出され、日本経済を支える主要な商品となりました。
問10	答え 自由民権運動	1874年に板垣退助らが民権議院設立建白書を提出したことから始まり、全国的な広がりを見せました。郵便制度や新聞の普及によって、各地で演説会が開かれ、憲法草案の議論も活発に行われました。
問11	答え ロシア・ドイツ・フランス	この3国は、日本に対して「遼東半島の領有は東アジアの平和を乱す」と主張し、返還を勧告しました。まだ戦争の余力がない日本は、これを受け入れざるを得ませんでした。
問12	答え 横山大観	横山大観は、岡倉天心のもとで学び、伝統的な日本画の精神を継承しつつも、西洋画の色彩や空間表現を融合させようと試みました。特に、輪郭線をあえて描かない独自の画風「朦朧体」は、当時斬新な手法として大きな注目を集めました。
問13	答え 生糸	生糸は、蚕の繭を煮て引き出した糸のことで、当時の日本における輸出額の大部分を占めていました。富岡製糸場では、フランスから機械技術を導入し、大規模かつ高品質な製糸が行われるようになりました。
問14	答え 日比谷公園	1905年9月、東京の日比谷公園で開かれた講和反対国民大会がきっかけとなり、群衆が暴徒化して周辺の警察署や新聞社を襲撃しました。これを日比谷焼打ち事件と呼びます。
問15	答え 重工業	製鉄、造船、機械製造などを指す重工業は、日清・日露戦争を経て急速に拡大しました。下関条約で得た賠償金が八幡製鉄所などの設備投資に回されたことが大きな要因です。これにより、日本は繊維などの軽工業中心から、金属や機械を扱う重工業国へと産業構造を転換させました。
問16	答え 山口県下関	講和会議の場として選ばれたのは山口県下関の春帆楼でした。日本側は伊藤博文と陸奥宗光、清側は李鴻章が全権として出席し、厳しい条件を含む条約に署名しました。
問17	答え 下関条約	全権大使の伊藤博文と陸奥宗光らが交渉し、1895年に下関条約が結ばれました。内容には朝鮮の独立の承認、賠償金の支払い、そして台湾、澎湖諸島、遼東半島の割譲が含まれていました。
問18	答え 大日本帝国憲法	1889年に発布された大日本帝国憲法は、ドイツ（プロイセン）の憲法を手本にしています。天皇が主権者として統治権を総攬し、議会や内閣の権限を制限する強い君主権が特徴です。
問19	答え 綿花	紡績業の発展により、インドや中国、アメリカなどから安価な綿花を大量に輸入し、国内の工場で綿糸へと加工しました。この加工貿易の形態が確立したことで、日本は繊維立国として国際競争力を強めることができました。
問20	答え 衆議院議員	田中正造は「衆議院議員」として、当時の政府に対して足尾銅山の鉛毒被害の深刻さを繰り返し訴えました。国会の壇上から政府の責任を強く追及する彼の姿は、社会に大きな衝撃を与えました。